

むつらぼし
ジェー・シー・アイ 六連星物語

熱い人々へのメッセージ —— 時代を越えて輝き続けるために



Like the pleiades, The dazzling brilliance
of JCI shines through the ages.

基本理念

センターインダストリーズ精神 これが私たちの基本理念です。

CENTRE INDUSTRIES' CREDO

What we believe in the rehabilitation of the physically handicapped is their vocational independence in its true meaning. If we concentrate on what they can do, what they can't do becomes irrelevant. No matter how severely they are handicapped, they certainly have their own will and power to open up their own path of life. It is essential that their own meaningful life be not denied.

Let us proceed hand in hand based on these common credo for the independence of cerebral pained and severely physically handicapped! and let us propagate our credo to the whole world!

September 6, 1973 Tokyo
In commemoration of the establishment of Japan Center Industries

センター・インダストリーズ精神

我々の関する障害者のリハビリテーションは、真の職業的自立である。彼等に何が出来るかを重視するとき、何が出来ないかは問題ではない。たとえ、障害の程度がどれほど重くても、生活を切り開く力を必ず持っているもので、彼等の有意義な人生を否定してはならない。我々は、この共通の理念のもとに脳性まひ者や重度障害者の自立のために手を携えて邁進しよう。そして我々のセンター・インダストリーズ精神を全世界に広めよう。

1973年9月6日、東京
日本センター・インダストリーズの設立を記念して

CENTRE INDUSTRIES, SPASTIC CENTRE OF N.S.W. AUSTRALIA	JAPAN CENTER INDUSTRIES 日本センター・インダストリーズ
CHAIRMAN NEIL MALROD	Chairman 大塚 彦雄 TATSUO OTSUKA
GENERAL MANAGER MELICE C. HULSE	G. Manager 渡辺 武彦 YOSHIEKO WATANABE

ジェー・シー・アイは、かつてオーストラリアにおいて福祉事業の先駆者として活躍されたセンターインダストリーズ社の経営理念を日本で実現することを目指して、1976年(昭和51年)創業いたしました。

社名のジェー・シー・アイは、日本センターインダストリーズ(Japan Center Industries)の頭文字をとったものです。

障がい者の雇用促進、障がい者や高齢者の方々が使用されるリハビリ機器や介護用品の開発と制作・販売を行うことを目的に創業し、今日に到りました。

写真のセンターインダストリーズ精神を謳った文章はセンターインダストリーズ社が弊社の活動を高く評価し、提携するにあたって交換したもので、現在もその精神を継承しております。

わが社の経営理念

科学性のある経営

環境の変化に対して常に自らの経営を変革する

私たちは福祉事業を通して
お年寄りや障がいを持つ人々の
自立を支援し思いやりのある
企業を目指します。

社会性のある経営

地域社会から信頼される企業を目指す

私たちは福祉事業を通して
明るく朗らかで健康的な
福祉社会の実現に
夢を持って貢献します。

人間性のある経営

人間とは何か 働くこととは何か 常に考える

私たちは力を合わせ
感謝と感動と創造する心を持ち
豊かで潤いのある生活と
活力のある職場を作ります。

社 是

創造・喜働・即行・感謝・明朗愛和

「時代を越えて輝き続ける六連星ジェー・シー・アイ」

私たちはこんな会社でありつづけたい。

弊社は1976年（昭和51年）、仙台市春日町に初代社長（現相談役）である渡辺順彦が、障がい者の働く場を広めるという理念のもとに、福祉用具の会社として創業し、今日まで地道な歩み続けてまいりました。

私は1970年大学卒業後、仙台市内の重度障がい者授産施設にケースワーカーとして就職し、宮城県肢体不自由児協会をはじめ福祉団体活動を通じて、民間会社との情報交換を進めていました。そんな中、当時社会福祉学界や関係先の重鎮であった同志社大学の故大塚達雄教授から、株式会社アテナ渡辺順彦社長を紹介され、それが運命的な出会いとなって当社に再就職し現在に至っています。

私たちは、21世紀の幕開けの年（2001年）創立25周年を機に、時代に、「何と壮大な」と思われるかもしれません。しかし、ここに私たちの切なる願いが込められています。

私たちは、単に福祉用具というモノを扱うだけでなく、お客様が自立し、幸せに暮らすためのサービスを提供していきたいと考えています。少子高齢化の到来や、ノーマライゼーションの実現、更にはユニバーサル社会に向けて動き始めた社会……。

今、福祉を取り巻く環境は大きく変化を遂げようとしています。その中であって、高齢者も障がいのある方も、より生き生きと暮らしていけるような環境を創造していくのが私たちの使命です。社会に必要とされ、お客様に生かされていくジェー・シー・アイ……。

そんな精神を次世代へ、そのまた先の世代へとつないでいきたい。それが我々の願いであり、時代を越えて輝き続ける企業の理念です。

清少納言の『枕草子』で一番美しいとされた星「すばる」別名、六連星（むつらぼし）。この星の意味するがごとく、社員の心が集まって一つになり、永遠に輝くジェー・シー・アイを目指して参ります。

代表取締役会長
佐藤 隆雄



“社会福祉への貢献”

これが当ジェー・シー・アイ社の経営理念です。

創業以来 30 年余、当社はこの理念の基に発展の歴史を築いてまいりました。

私は 2008 年 9 月に社長に就任しましたが、初代の渡辺順彦（現相談役）、二代目の佐藤隆雄（現代表取締役会長）の高い志を常に念頭において経営の指揮を執っております。

ご承知のように福祉事業を取り巻く環境は、介護保険制度の再三にわたる見直し等により、厳しいものとなっております。

しかしながら長期的展望に立てば、少子高齢化の加速に伴い、要介護人口は年々増加の一途を辿り、我々の介護ビジネスの社会的役割は、より重要となるものと思われまます。

当社はこうした社会状況を的確に捉え、介護ビジネスを通して、介護を受けるお年寄も障がいのある方も、生き生き、わくわくしながら暮らしていける社会の構築に少しでもお役立てできるよう、万全を期す所存です。

もとより、ジェー・シー・アイマインドが次の世代またその次の世代へと引き継がれていくことは、いうまでもありません。

これからも皆様のご指導、ご支援を切にお願い申し上げます。

取締役社長
杉川 康直



福祉用具を提供するだけではありません。

福祉会社から、「幸せ創造企業」に。

私たちは、ちょっとユニークな会社かもしれません。

単に福祉用具を提供するだけの会社ではありません。

例えば、私たちが開発したオリジナル商品に『からやぶり』という除法業務の効率化を図る機械があります。これは、福祉施設にお伺いした営業マンが、施設指導員から「看護婦さんが、包装された薬を一つ一つ手作業で取り出すのに苦勞している。業務省力化の機械が作れないだろうか。」という切実な相談を受け、それがきっかけで商品化したものです。

また、当社は仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクトに参画していますが、ヨーロッパで最も評価の高いトイレシステムのメーカーである、フィンランドに本社がある「コルピネン社」の日本における販売総代理店となっています。このトイレシステムは手すりや洗面台などが短い距離の動線で効率的に利用できるのも、高齢者や障がい者そして介護する人にとっても使いやすいデザインと空間になっております。私たちの仕事は、狭義の福祉という枠にとらわれることなく、高齢者や、障がいのある方、介護している方も、そして皆がより暮らしやすいように、お客様の立場に立って、サービスを提供していくことです。

「モノと人とのフィッティング」— それは、単にモノを提供するだけでなく、それを使う方に本当に合ったものか、例えば住宅であれば、その方が暮らしやすいようにと、常に考え、工夫し、改善していくこと。

私たちはそれを心がけ、だれもが暮らしやすい社会を目指し、一人一人のお客様に合ったサービスを提供していきます。



除法業務の効率アップのため当社で開発した
独自商品「からやぶり」



FWBC の推奨（モデル）製品
コルピネン社のトイレ洗面台セット

創業30年以上の蓄積で、お客様に本当に合ったサービスを。 **私たちは福祉の専門家集団です。**

お客様から、例えば、紙おむつの宅配のご依頼を頂いたら —。私たちは、ご使用になるお客様の体型はもちろんのこと、介護する方の年齢や介護の状況までも伺いたします。介護する方が、年齢の高い方なら、なるべく、介護の負担を軽くするように、吸収のよいタイプのおむつをお奨めします。介護する方が若い方で何度も交換できるなら、軽めで価格のご負担が少ないものをお奨めします。

また、地域によっては、福祉関係の補助金を受けられる制度がありますので、それもお伝えします。一口に「紙おむつ」といっても、様々なタイプがあるのです。私たちは創業30年以上の蓄積から、それぞれのお客様に本当に合ったものを提供していきます。

「お客様とのコミュニケーションを大切にしてお客様に合ったものを —」

この精神は創業当時から培われてきたものです。

ジェー・シー・アイのほとんどの社員は、どんな部署でも福祉関係の資格を持っています。いわば、福祉の専門家集団です。どんなことでもご相談下さい。

お年寄りの在宅介護に必要なすべての福祉用具のレンタル品提供はジェー・シー・アイ社ならではのサービスです。



オーダーメイド専門の、東北地区で代表的な車いす組立て製作工程（本部）



福祉用具レンタル器具消毒工程（本社）

逆ピラミッド型からサイクロン型経営・
ネットワーク型ニューロン経営を目指してー

むつらぼし
ジェー・シー・アイ 「六連星」

仙台フィンランド健康福祉センター (FWBC)、日本筋ジストロフィー協会、株式会社こうけん (グループホーム愛和の郷、カラーパレット 志成の郷)、特別養護老人ホーム 永福荘、株式会社アテナ、株式会社シムコホールディングス、各種福祉団体、各種福祉医療施設と共にネットワーク型ニューロン経営を目指して、常に新しいサービスを開発、提供していきます。

例えば、わが社のCSR活動とボランティア活動参加を通じて得た福祉施設の現場ニーズ、仙台フィンランド健康福祉センター (FWBC) との連携によるヨーロッパ型福祉国家の行政機関、福祉団体、福祉用具メーカーの情報などを、製品やサービスに反映させていきます。

また、地域に密着して開発した商品やサービスを、これまでの経験・実績・信頼を生かしながら、今後も連携を深め高齢者や障がい者の自立を支援し、発展・進歩し続けます。

仙台フィンランド健康福祉センター
・FWBC

フィンランド政府と仙台市が共同で進めてきたプロジェクトでフィンランドと日本の企業、東北大学が連携し設立。最先進福祉国家フィンランド型福祉と日本の福祉を融合させた、高齢者・障がい者の自立に役立つ健康福祉機器・サービスの開発、提供をフィンランドのコルピネン社と日本における総代理店である株式会社ジェー・シー・アイが連携して進めています。

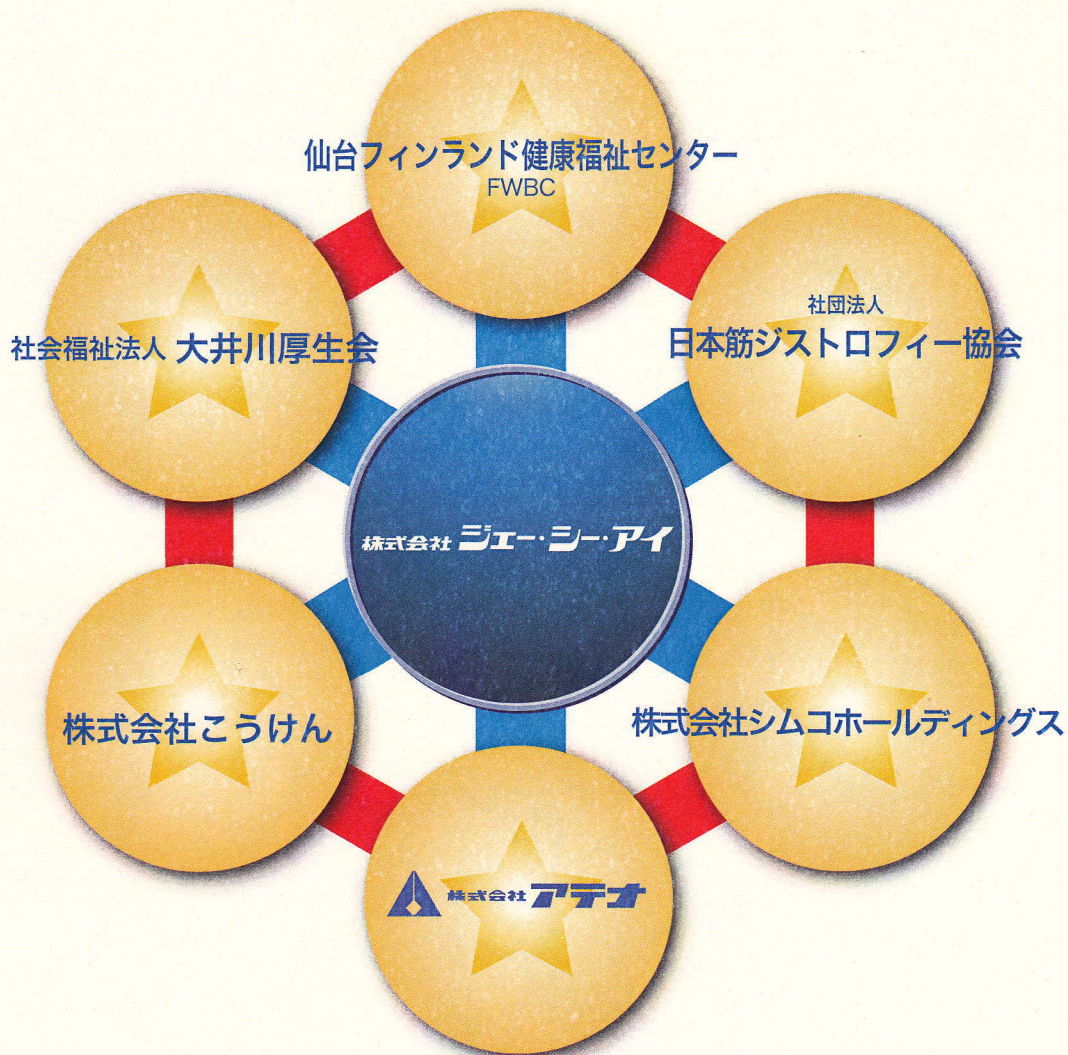
社団法人日本筋ジストロフィー協会

重度障がい者 (難病指定) の患者及びその家族を支援することを目的として設立され、全国都道府県に支部のある福祉団体。弊社 会長 佐藤隆雄は理事及び東北地方本部長に就任。株式会社ジェー・シー・アイはカウンセリング活動から、患者の自立生活の協力と支援を積極的に行っています。日本筋ジストロフィー協会宮城県支部は、株式会社ジェー・シー・アイへ株主として出資協力・支援しています。

社会福祉法人 大井川厚生会

・特別養護老人ホーム 永福荘
・養護老人ホーム ぎんもくせい

弊社相談役渡邊順彦が理事長。出身地静岡県島田市で特別介護老人ホーム永福荘 62床と付属施設を開業。更に市営養護老人ホーム ぎんもくせい 50床の指定管理による運営を受託。現在84名の職員体制で両施設を経営。永福荘開設には、ジェー・シー・アイからスタッフ派遣による福祉施設の計画・設計と運営ノウハウを支援、特別養護老人ホーム永福荘は平成元年市内第一号開業。



株式会社こうけん

- ・認知症グループホーム 愛和の郷
- ・バリアフリーハウス カラーパレット志成の郷
- ・在宅介護支援事務所 結(ゆい)
- ・訪問介護事務所 結(ゆい)
- ・訪問看護ステーション 結(ゆい)

株式会社ジェー・シー・アイと特別養護老人ホーム永福荘スタッフのプロジェクトチームで当初「愛和の郷」を計画、建物の設計、施工、市当局からの運営許可を経て開業。

更に高齢者や障がい者の自立とトータルでサービスを提供するコンセプトのもとに、バリアフリーハウス カラーパレット志成の郷建設と付属施設 結(ゆい) 事業を開設。

株式会社ジェー・シー・アイの100%子会社として、福祉施設経営を分担。当社がこれから進めていく「福祉施設」の計画・設計と経営のモデルを担います。

株式会社シムコホールディングス

- ・株式会社シムコプランニング
- ・株式会社ニキセールspartner
- ・株式会社ニキエージェンシー
- ・株式会社ニキ大阪
- ・株式会社ヒューマンプラネット
- ・株式会社シムコ

シムコグループ・アテナグループ各社の経営コンサルティングと人材派遣。

福祉・医療・介護専門要員の養成(教育・研修)

人材派遣ビジネスを全国ネットワークで展開。

アテナ杉並事業所 情報処理センターのシステムマシンオペレーション・事務処理代行業務。

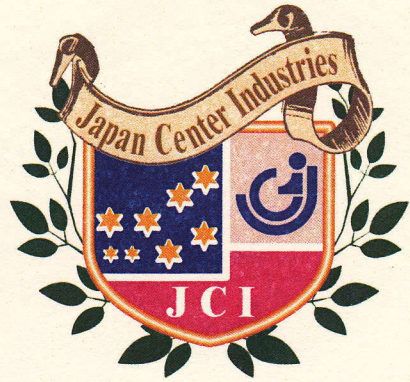
(株式会社シムコ)

株式会社アテナ

- ・株式会社東京メールセンター
- ・株式会社アテナ・フロントランナー
- ・アテナ上海(阿迪納(上海)市場營銷策劃有限公司)
- ・株式会社アテナシステム

弊社相談役渡邊順彦が昭和43年に設立。株式会社アテナが創業当初社会福祉団体(取引先)の要請により障がい者雇用を積極的に導入。郵便物、印刷物やコンピュータ出力帳票等、「紙」を取り扱う社内オペレーション作業上、障がい者の就業マッチングに苦慮。昭和51年社内ケースワーカースタッフ(現 JCI 会長 佐藤隆雄)と共に、障がい者雇用の新たな創造企業を目指して、株式会社仙台ジェー・シー・アイ社を設立同時に障がい者の社員を移籍後、現在の株式会社ジェー・シー・アイに発展。

株式会社アテナは、顧客情報処理システム運用アウトソーサー
 メーリングサービス・フルフィルメント・コールセンターサービス
 販売促進資材・通販商品専用物流サービス
 フラッグ(万国旗、旗類)セレモニーサービス



ジェー・シー・アイ エンブレム

六連星(むつらぼし)「すばる」は集まって一つになるという意味「統(す)ばる」というれっきとした日本語(和語)の意味があります。それは、株式会社ジェー・シー・アイの経営理念として、「障がい者の雇用」と共に急速な高齢化社会に伴う「福祉事業の限りない開発と商品化」を目指しています。そして、社員一人一人熱い志をコーポレートカラーと共に象徴しています。ビジネスに於いては、亀甲型(六角形が続く模様・ネットワーク型ニューロン経営)で益々進歩発展していくことを表現しています。



福祉用具開発製造・販売・レンタルのトータルサービス
車イス・リハビリ機器・ベット・介護用品・住宅改修

株式会社 **ジェー・シー・アイ**

ホームページアドレス <http://www.jci-1000nen.co.jp>
電子メールアドレス jci@jci-1000nen.co.jp